

かがやく明日のために

With You

NAGANO

長野市男女共同参画情報紙「With You」は、男女共同参画社会づくりに向け、年3回、市民編集委員と共に様々な視点から情報を発信しています。令和3年度 長野市男女共同参画優良事業者として2社が表彰されましたので、2回にわたりご紹介しています。今回は、セリタホームズ株式会社(住宅設計施工・販売)です。

令和3年度 長野市男女共同参画優良事業者ご紹介 セリタホームズ株式会社様 受賞

長野市では、男女が共に活躍できる職場環境づくりの観点から、多様で柔軟な働き方が可能なことなど男女共同参画の取り組みを積極的に行っている市内の事業者(従業員300人以下)を毎年表彰しています。令和3年度受賞のセリタホームズ株式会社 取締役設計室長 原桂さんと工事部 倉島有佳里さんと営業部 山崎理恵さんにお話を聞きました。



「ようこそセリタホームズへ」(左から) 原桂さん、倉島有佳里さん、笠原由夏さん、山崎理恵さん

- 《優良事業者選定理由》
- 育児のための職場環境が整備されており、ワーク・ライフ・バランスの促進に意欲的に取り組んでいる。
 - 女性が少ない職種で女性社員を管理職に登用するなど、女性活躍推進に積極的である。

私たちの生き方、働き方。4人のストーリー



取締役設計室長 原桂さん

原：当社は、個人のお客様の住宅設計・販売が主な業務です。グループの芹田不動産と共同で、土地と建物をセットで販売することがほとんどです。

私は11年前の会社設立時から在籍しています。2022年1月に取締役に就任いたしました。設計業務に就いた当初から、結婚し出産しても仕事は続けようとして決めていました。もちろん、会社が理解して環境を整えてくれたからできたことです。子どもが今7歳なので2015年でした。職場復帰に併せて社内託児所が開設されました。当時グループ内の企業でもう一人

託児利用者がいました。子どもが4カ月の頃から一緒に出勤し、託児所のおかげで授乳も続けることができました。現在託児所では、離乳食が始まってから預かることになっています。

『家賃並みの返済でマイホームを提供したい』という方針で当社はずっとやってきました。今の生活を楽しみながら、未来もより豊かに描きたいという気持ちはお客様と一緒にです。我が家もセリタホームズで建てました。夫婦共に働く家庭が多い今、お客様と同じ目線で、家族みんなが暮らしやすい住宅をと考えています。

出社時間が選べるので、家族に合った生活リズムに

倉島：当社の基本的な就業時間は8時45分から18時ですが、私は8時から17時15分の時間を選択しています。出社時間を選べるので、家族に合った生活リズムを作ること



工事部 設計 倉島有佳里さん

ができています。私は4歳と1歳4カ月の子どもがいます。朝は夫が子どもを保育園に送って、夕方は私が迎えに行きます。子どもの看病などが急に切り替えることができます。前職はプライタル業界での仕事でしたが、家族と休日を合わせるのがどうしても難しく、転職を決意しました。

当社の求人に応募し、採用面接で原さんとお話しました。子育てしながら仕事をしている原さん自身や社内の様子を直接聞くことができ、働きやすい会社だなと感じて私もここで働きたいと思いました。

小学生の子どもを持つ周囲の人たちを見て、我が家もこれから成長するにしたがつてどうやっていけばいいか、イメージすることができません。仕事においても家庭においてもロールモデルが身近にたくさんあり、安心です。私自身も、設計の図面作成や住宅検査のことなどもっと勉強して成長していきたいと思っています。

「作る仕事」が好き。社内初リモートワークでの勤務へ



営業部 広報 笠原由夏さん

笠原：今年5月、結婚を機に諏訪市へ転居しました。現在はリモートの在宅勤務で、広報の仕事が続いています。必要に応じて月3〜4回ほど出社しています。

入社して5年目になります。それまでは生花店で働いていました。入社のきっかけは、『チラシ作成等の広報業務』という当社の求人情報でした。生花店でもそうでしたが元々私は「ものを作る」というか手を動かすことが好きで、紙面をデザインするという今までやったことのない業務内容に「やってみよう」と強く思いました。

それに加えて、『定時退社可能』であることと『社内託児所がある』こと。前職では残業が避けられなくて、この先結婚して出産し育児をしながら仕事が続けられるだろうかと考えていました。そんな時に募集があり、この環境なら仕事が続けられるのではない、応募しまし

た。入社初日に、社内の人たちが定時に退社していくのを見て「本当なんだ、すごい」と思ったのをよく覚えています。結婚後の勤務形態については、以前から社長に相談していました。社内では初の通常リモートの在宅勤務となりましたが、毎朝会社との情報共有は欠かせません。

広報担当として、チラシやホームページ、ポータルサイトが最初の入口となってお客様から反響をいただくのが嬉しいです。やりがいを感じる時ですね。



営業部 山崎理恵さん

せっかくの人生だから、やりたくて迷ったこと両方実現したい

山崎：私は高校卒業後の進学先として、不動産関連の学校か、プライダル業界が学べる学校か、迷った時期がありました。

ちょうど高校生の時に実家を新築しまして、住宅に興味を持ちました。迷った結果、その時はプライダル業界を選択し、学んだ後入職しました。そして再度人生の分岐点に立った時、不動産業界が頭に浮かびました。せっかくの人生なので、やりたいことはすべてやってみようと思えました。

業界を色々調べていて、当社のホームページが目に残りました。会社の理念、建物やお客様に対する真摯な姿勢に惹かれ、応募して採用となりました。日々忙しい中で喜びを感じるの、やはり子どもも成長です。小学2年生と小学3年生の子もいるのですが、最近仕事から帰宅すると、子どもたちがお味噌汁とサラダと目玉焼きを作っておいてくれるんです。マ

マが仕事で疲れているだろうから、夕ご飯を支度する時間が少しでも短くなるように。って。その気持ちが嬉しくて。子どもたちの応援が支えとなり、仕事への大きな活力になっています。

あります。朝のミーティングでチームのスケジュールを確認、調整し、「お互いさま」で協力し合ってやっています。みんな理解して責任もってやってくれますので、そこは日頃からのチームワークです。社員みんなが笑顔で仕事していることが私のやりがいです。同時に、夫と子どもが安心して生活する我が家へ帰れることがホッとできる私の楽しみです。



倉石和大世 代表取締役を中心に。社員数は女性10名、男性12名。



お問い合わせ
長野市男女共同参画センター
(指定管理者 協同組合長野シーアイ開発センター)
〒380-0814 長野市大字鶴賀西鶴賀町1481-1
勤労者女性会館しなのき 内
☎026-237-8303

男女共同参画情報紙「With You」の紙面づくりに協力いただける編集委員を募集しています。詳しくは、長野市男女共同参画センターまでお問い合わせください。